

## 7. プログラム集

### プログラム集の活用にあたって

このプログラムは、大きく4つのフィールド（実施場所）別に分類しています。しかし、必ずしもそのフィールドでないとできないというわけではありません。プログラムをつくる際にはこれらを参考としながら、自由にアレンジしてみてください。

アレンジするにあたっては、発達段階（プログラムの理解度、身体的な発育）、支援者の人数、天候なども考慮し、活動にスパイスを加えながら、取り組みやすいプログラムをつくっていくことをお勧めします。また、一つの活動をひろげたり、いくつかの活動を組み合わせたりすることで、保育の時間にあわせて半日や1日の活動にしたり、流れのあるプログラムにすることも考えられます。

#### 記号等解説

##### 【フィールド(実施場所)】



森・山・里山・社寺林など



川・湖・池など



田畑・野原・園庭・公園など



自然体験施設など

フィールドは、さらに下記のような分類でわかりやすく示しています。



【実施可能時期(季節)】



春



夏



秋



冬



一年中

【自然を感じるためのヒント】 →p7「自然を感じるための10のヒント」参照



みる



きく



ふれる



かぐ



味わう



なりきる



つくる



育てる

【対象年齢】

年少:3~4歳 年中:4~5歳 年長:5~6歳

【参加者のめやす】

支援者の最低人数と、それに対する幼児の人数(最低人数~最高人数またはグループ内の人数)を表示しています。ただし、人数はあくまで参考程度として、状況に応じて計画してみましょう。

冊子活用のアイディア

- ・ 白紙のプログラム様式例を付けています。必要に応じて利用しましょう。
- ・ つくったプログラムや参考資料などもいっしょに綴って、オリジナル性のあるプログラム集にしましょう。

## プログラム様式例

プログラム名											
対象年齢											
ねらい	メッセージ										
	発見・体感 できること										
参加者のめやす		幼児	人	/	支援者	人					
実施時間											
フィールド											
	森・社寺林・公園	山・里山	川	湖・池	田畑・野原	園庭・公園					
実施可能時期											
自然を感じるためのヒント											
時間	活動			配慮・アドバイス・アレンジ							

\*この様式を必要に応じてコピーして使ってください。新しいプログラムができましたら、事務局まで情報をお寄せください。→滋賀県エコライフ推進課 郵送 〒520-8577(住所不要)またはFax 077-528-4847

時 間	活 動	配慮・アドバイス・アレンジ
【園や家庭へ帰ってから】		
準備物・ 教材等		